

2020 年 7 月吉日

金沢医科大学病院を受診された患者さまへ

「製造販売後調査」協力のお願い

当院では、下記の製造販売後調査を実施しており、調査目的等は以下のとおりです。利用する情報や検体からは患者さまの名前や連絡先といった個人を特定できる情報は削除され、調査依頼者へ提供することはございません。また、調査結果を学会や雑誌などで発表する場合も、個人を特定する情報は公開されません。

この調査の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを調査目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

なお、この調査に協力するかしないかは、患者さまの自由意思によります。協力をお断りになられても、今後の治療に不利益になることはございません。調査への協力ができない（情報の使用を許可しない）旨のご連絡がない場合においては、ご同意いただいたものとして実施いたします。

調査名	ザバクサ®配合点滴静注用 特定使用成績調査（各種細菌の耐性化状況の確認）
調査依頼者	MSD 株式会社
調査目的/方法	ザバクサ®配合点滴静注用の適応菌種について、耐性化状況（抗菌薬が菌に対して効きにくくなっていないかなど）を確認するため、検査によってえられた菌株情報（これにはあなたの投薬情報などが含まれます）を収集し、測定を行うものです。 調査で得られた結果は、MSD 社によって、厚生労働省及びその関連機関（海外の規制当局を含む）に提出する資料の一部として使用されます。また、ご提供いただいた菌を使用し、市販されている薬剤に対しての効果を確認するなどして、医学会で発表されたり、論文として医学雑誌に掲載されたり、MSD 社やその関連会社によりホームページ等で公表されたりすることなどがございます。
調査期間（菌株収集期間）	1 回目：2020 年 2 月～2021 年 1 月 2 回目：2022 年 2 月～2023 年 1 月
調査で収集する情報	性別、年齢、感染症名、菌株採取日、採取材料、菌種名、治療に使用した抗菌薬
問い合わせ先（責任医師）	金沢医科大学病院 感染症科 飯沼 由嗣 TEL：076-286-3511（代表）